京丹後署管内における
令和2年中の交通事故発生状況等について

京丹後市内の交通事故はどのくらい発生しているの？

京丹後市において、昨年1年間に発生したケガのある事故は、37件でした。これは3年連続で減少しており、過去最少となっています。

しかし、残念ながら2人の方が亡くなられ、その他にも子どもや高齢者、自転車利用者が重傷を負うなど、一歩間違えれば命を落としかねない交通事故が起きています。

交通事故の主な特徴は、

① 時間帯

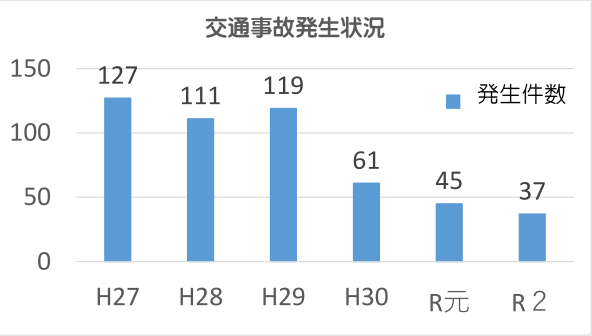
「**8時から10時**までの通勤通学時間帯」
「**16時から18時**までの帰宅時間帯」

② 路線

「**峰山町の国道312号**」

③ 事故類型

「事故全体の半数は**追突と出合頭**」
となっています。



皆さんに注意していただきたいことは？

この冬は去年と比べ厳しい寒さの予報が出されており、凍結・積雪など悪い路面状況が続くことが予想されます。ドライバーの皆さんは、「冬用タイヤを装着しているから…」と油断せず、

- **速度を落とす**
- **車間距離を長めに取る**

など、**慎重な運転**を心掛け、冬道での交通事故を防止しましょう。

また、現在京都府警察では「ライトアップチャレンジ400」と称し、自転車を含めた車両の**午後4時**を目安とした**ライトの点灯**を呼び掛けています。対向車や先行車がいないときはハイビームを活用して、危険を見落とさないようしっかり確認しましょう。

それから歩行者の皆さんは、外出するときには、必ず**反射材を着用**し、自分の存在をアピールすることが大切です。自分を「見せること」、他人に「見つけてもらうこと」を常に意識しましょう。

京丹後市の観光シーズンにおける交通事故防止対策は？

11月6日に蟹の解禁日を迎え、GOTOキャンペーンを利用するなど観光目的で京丹後市内へ流入する車両への交通事故防止対策として、京丹後大宮インターチェンジ付近において、土・日・祝日を中心に集中した広報啓発や特別警戒活動を実施しました。

また、11月下旬からは冬用タイヤ装着の徹底を呼び掛け、雪の日のスリップ事故防止について広報しています。

冬道の危険性を再認識し、一人ひとりより安全な行動を心掛けましょう。